

萩ヶ丘小学校 学校だより

No.13  
3月1日

木の里に輝いて

学校教育目標 ㊦はつらつとがんばる子 ㊧疑問をもって学習する子  
㊨心身ともに健康で、ねばり強い子 校長 羽太 高裕

元気いっぱい活動し、笑顔あふれる学校を目指して  
～ 学校評価を通して ～



子供たちが「元気いっぱい活動し、笑顔あふれる学校」を目指して、全教職員が一丸となって取り組んでまいりました。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、行事の中止・縮小を余儀なくされ、計画通り教育活動を進めることができませんでしたが、子供たちは元気に1年を過ごすことができました。これも、感染防止のために毎日の検温やマスクの着用等にご理解とご協力をいただきました保護者の皆様、そして地域の皆様のお陰と心より感謝申し上げます。重ねて、今年度も本校教育活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございました。

さて、学校の取組について、児童、保護者の皆様にアンケートを実施いたしました。結果は以下の通りです。今後の教育活動に生かしてまいります。

学力向上		割合
保護者	①学校は、わかりやすい授業を工夫している。	94.3
児童	①先生は、わかりやすい授業を工夫している。	95.6
保護者	②子どもたちは、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけている。	97.1
児童	②私は、授業の内容がわかる。	88.9
保護者	③子どもたちは、意欲的に学習に取り組んでいる。	88.6
児童	③私は、意欲的に学習に取り組んでいる。	91.1

基本的生活習慣の定着		割合
保護者	①子どもたちは、あいさつが元気よくできる。	80.0
児童	①私は、あいさつが元気よくできる。	86.7
保護者	②子どもたちは、身の回りの整理整頓ができる。	60.0
児童	②私は、身の回りの整理整頓ができる。	84.4
保護者	③子どもたちは、ていねいな言葉づかいを身につけている。	77.1
児童	③私は、ていねいな言葉づかいができる。	95.6

開かれた学校づくり		割合
保護者	①学校・学年だより等で、学校の様子が保護者や地域へ伝わっている。	100.0
保護者	②学校は、各家庭と連携が図られている。	94.3
保護者	③学校は、PTAや地域の教育力を生かしている。	91.4

\*数値は「よくあてはまる」「ほぼあてはまる」を合わせた割合 (%)

〈考察〉

【学力向上】

「わかりやすい授業」の項目については、保護者・児童ともに評価が90%を上回る。

【基本的生活習慣】

保護者の「身の回りの整理整頓」「ていねいな言葉づかい」の項目について、80%を下回る。また、保護者と児童との評価に約20%の差が見られる。

保護者の「あいさつ」の項目では、評価が80%を上回るが、昨年度と比べて「よくあてはまる」の割合は約14%減少した。

【開かれた学校づくり】

どの項目も90%を上回る。

〈来年度へ向けての課題〉

基本的生活習慣に課題が見られます。そこで、来年度の重点指導項目の1つとして指導を継続していきます。特に「あいさつ」については、家庭・地域と協力しながら、進んであいさつのできる児童を育成していきたいと考えています。

〈 授業参観・懇談会 参観していただきありがとうございました 〉

2月6日（土）に、感染症対策を講じながら、今年度最後の授業参観・懇談会を行いました。子供たちの成長を感じた授業参観となったのではないのでしょうか。



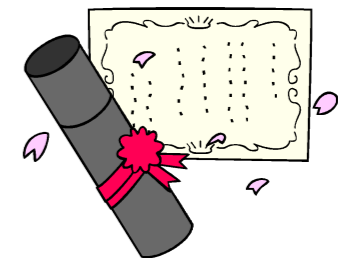
〈 木の里ノートの取組 ご協力をありがとうございました 〉

家庭での学習習慣を身につけることをねらいとしてはじめた「木の里ノート」を活用しての家庭学習。300冊達成まで、あと14冊。（24日現在）



3月の予定

- 23日（火）4時間授業
- 24日（水）卒業式
- 25日（木）3時間授業
- 26日（金）修了式



卒業式・入学式について

新型コロナウイルス感染症対策として、町内小・中学校では来賓の方の出席を控えていただくこととなりました。残念ではありますが、ご理解をお願いいたします。